

## 保育所における自己点検・自己評価

A→たいへんよい B→よい C→一部検討を要する D→改善を要する

保育目標について	全体評価	意見・改善策
(1) 保育目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定している。	A	
(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	A	
(3) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	A	
(4) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	A	
保育について		
(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	A	クラスの枠を超えて、子どもの興味を引き出せる環境構成について、職員間での情報交換や共有に努める。
(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	A	
(3) 環境の構成を意識した保育や過程を工夫しているか。	B	
(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	B	
(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	A	
日時程		
(1) 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。	B	緩やかプログラムにより、子ども主体の生活となるようにしていく
行事について		
(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	A	次年度は父母の会（PTA）を中心に保護者とともに行事の計画や運営を提案する。
(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	A	
(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか	A	
(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	A	
(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	B	

経営・組織（分掌・体制）		
(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	B	係や仕事を全職員で割振り組織の中で各々が主体的な意識を持って取り組めるようにする。
(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	B	
(3) 職員の配置は適材・適所か。	B	
(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。	B	
経理・組織（運営）		
(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	B	全体会議、行事の打ち合わせ等の定期的な会議の他、随時クラス会議や、幼児・乳児クラスまた、連携会議等、必要に応じた効率よい話し合いの場を設定する
(2) 職員相互がそれぞれ全体的に立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	B	
(3) 打合わせ回数、時間、内容は適切か。	B	
経理・組織（年齢別・クラス経営）	全体評価	意見・改善策
(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	A	年齢の概念による発達目標に捉われず、個々の成長発達を把握して設定するようにする。 異年齢児との関わりを増やし互いに成長し合う活動になるよう職員間で連携する。
(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	B	
(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	A	
(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	B	
(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	B	
(6) 評価、資料(議事録)を集積しているか。	A	
経営・組織（保健・安全指導）		
(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的な保健対策を講じているか。	A	引き続き、現況に合わせて感染症、災害、交通事故等の対策を見直し、整備していく（お散歩マップ等）
(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	A	
(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、過程への啓発を行っているか。	A	
(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	A	

研修・研究（所内研究・研修）	全体評価	意見・改善策
(1) 研究主題は、保育の目標の具体化につながるものであるか。	A	研究テーマに沿って保育実践を行い、考察し展開した。 (遊びの環境構成)
(2) 所内研修の計画・運営は適切か。	A	
(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。	A	
(4) 研修実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。	A	
研究・研修（所外研究・研修）		
(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加体制の充実を図っているか。	A	
(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。	A	
情報について		
(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	A	
(2) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	A	
(3) 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	A	
施設・設備		
(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	A	危険箇所の明記、点検簿によるチェック、ヒアリハット報告の強化
(2) 遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	A	
(3) 不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。	A	
(4) 掲示板、掲示場所等がかつ効果的に活用しているか。	A	
出納・経理		
(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	A	

開かれた保育づくり（施設間交流・連携）		
(1) 他施設との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。	B	関連施設の幼児との交流を継続していく。  今後地域との交流に向け情報収集をする。
(2) 他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、（乳）幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	B	
(3) 指導者どうしが、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互い保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	B	
(4) 参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。	B	
(5) 日常的に情報を交換し、それを交流に生かしているか。	C	
(1) 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	B	本園の地域性により周辺との関わりは多くないが、年長児を中心に園外活動による機会を設けるようにする。
(2) 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	B	
(3) 乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	B	
(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	C	

開かれた保育所づくり（子育て支援の推進）	全体評価	意見・改善策
(1) 地域に子育てセンターとして、園庭や中には、保育室等を開放しているか。	A	子育て支援事業により、地域に開かれた場となっている。
(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	A	
(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	A	
(4) 職員による育児にかかる「子育て相談」は充実しているか。	A	
(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	A	
開かれた保育所づくり（情報の発信）		
(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報発信しているか。	A	
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	A	
(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。	B	定期的に保護者アンケートをとり、職員全体で周知し、必要な改善や理解を得るように努めている。
(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	B	